

△産業宣教 産業人ヨセフの 237 か国と 24 (創 41:38)	△核心訓練 私を生かす祈り (使 2:7)	△レムナント伝道学 レムナントがあらかじめ備えること (ダニ 1:8-9)						
<p>産業であるヨセフが実際の 237 か国を生かす 24 をどのようにしたのか。創 41:38 -すでに福音持っているのの一つだけ分かれば良い。</p> <p>24 -ヨセフはすべてを生かしたのだ。これが力、福音だ。私たちは真理を言い訳に、正しいか正しくないかをとてもはやく判断する。律法では救われない。どんな人も変化して、正しくできるように待たなければならない。</p> <p>□序論_そのために必ずすべき一つのこと ともに (WITH) の奥義が見える。←神の国 24 → 237 か国が見える。</p> <p>1. これを分かなければ 1) 教会通うのに未信者のようだ。 2) 未信者のお使い 3) 未信者とサタンの奴隷</p> <p>2. OK -この答えを知っていれば、素晴らしいことが起こる。 神の国 24 は聖書の最高の約束で福音のまことの實だ。心が痛むようにさせる信徒がいるのか。反対側で、その人の立場で、神様の大きい計画をもって考えてみなさい。</p> <p>3. Nobody-Nothing であるほど神の国の祝福を正しく見るようになる。</p> <p>□本論_ヨセフを持った力</p> <p>1. 始まり (Start) が違った。 1) 創 37:1-11 難しいとき、世界福音化のビジョンを確かに見た 2) 創 41:38 私たちの始まりは「神の霊の宿る者」</p> <p>2. 過程 (Process) も変わる。 1) 創 39:1-6 奴隷-最高出世の過程 2) 創 40:1-23 汚名、監獄-世の中に出て行く出世の過程 3) 創 41:1-38 パロ王に主なる神様が知らせてくださる話したヨセフ、パロ王が神の霊の宿る者を見たことがないと告白、王が直接、総理に指名</p> <p>3. 結果 (Goal) -いつでも始まりと終わりが同じだ。ただ「主が私とともにおられるので」 1) 創 39:2、6 苦しみにあったとき 2) 創 41:38 王の前で 3) 創 45:1-5 成功したとき</p> <p>□結論_このとき、来る答え</p> <p>1. 25 - WITH, Immanuel, Oneness 2. 永遠-神様に栄光を帰すことが残る 3. 聖霊-ヨセフに働かれた聖霊は今も私たちに働いておられる。</p>	<p>□序論_五つ覚えること</p> <p>①福音-福音が何か正確にしなければならない。 背景の説明をしなければならない。</p> <p>1. 創 1:3 神様が創造の光を照らしていのちが生きようになった 2. 創 3:15 サタンにだまされて創 1:3 をなくしたとき→エデンの園を回復させる福音 3. 創 6:14 サタンの助けで宗教活動して大きいわざわい会ったとき→箱舟の中に入ってきたさい。</p> <p>4. 出 3:18 福音を味わわないからずっと良くならずあきらめたとき→血のいけにえをささげに行きなさい。</p> <p>5. イザ 7:14 また、味わわない。バビロン捕囚のとき→処女が身ごもって男の子を産む。</p> <p>6. マタ 16:16 解放された喜びでまた、福音をのがしたとき→主は生ける神の御子キリストです。</p> <p>7. ロマ 1:16-17 生きるのが楽になったからまたのがしたとき→パウロとマルティン・ルターが持ち出した</p> <p>②救い-救われた者が受けた祝福</p> <p>1. ヨハ 1:12 権威 2. 1 コリ 3:16 私たちの中に臨む聖霊 3. 使 1:8 聖霊の満たし→力 4. ガラ 2:20 滅びなければならないあなた運命は十字架で終わり、キリストがあなたの中におられる。</p> <p>③いのち運動-黙想運動、いやし運動、サミット運動→福音と救いが信じられるならば、簡単に成り立つ。 生命線-祈り+呼吸→この二つがつながるとき、みわざが起こる。</p> <p>④霊性回復-神秘主義、宗教活動、超能力から出て、ただ 1, 3, 8 で (なぜただなのかを説明)</p> <p>⑤証人-私に、現場に証拠、12 使徒、70 人長老、3000 弟子企画 △牧師はこの部分を余裕あるように聖書を見つながら必ず一度は説明しなければならない。</p> <p>□本論_何をどのように生かすべきなのか</p> <p>1. 三位一体-臨在約束 1) 創 1:26 「われわれのかたちとして」 2) マタ 28:19-20 父と子と聖霊の御名によって 3) ピリ 2:6 根本神様の御姿→人となって 4) 使 1:1-8 三位一体の神様の奥義</p> <p>2. 部分-祈りを味わうとき、どこを生かすべきなのか 1) 創 1:27 私のいのち 2) 創 2:7 私のたましい 3) 創 2:17-18 私の生活の中にエデンの祝福が臨むように 4) ヨハ 20:22 祈りの中で生かすべき 5) 使 1:3, 8, 14 契約を持って使命の中で受け入れる</p> <p>3. 道具 (方法) -私を生かす道具、方法 (正確な契約を握る瞬間、詩 103:20-22) 1) ヨハ 1:1 みことばは神様 2) ヨハ 1:14 みことば→人 3) ヘブ 4:12 私たちを生かすみことば</p> <p>□結論_これが刻印、根、体質なるように</p> <p>1. 刻印-単語 (メッセージを聞いて黙想とともに短い単語で整理してみることに) 2. 根-深い祈り (この単語を握って少しの間でも深い祈り) 3. 体質-集中 (問題や現場の中に集中してしまえば私のことになる)</p>	<p>□序論 △Remnant があらかじめ備えること</p> <table border="1" data-bbox="1496 268 2125 352"> <thead> <tr> <th>祈りシステム (集中) -(呼吸)</th> <th>霊的作品 (力) -(幸せ)</th> <th>学業(職業) ただ、唯一性、 再創造</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 御座を動かす祈りのシステムを準備しなさい-このとき、集中方法を見つけないさい 2. 霊的作品が作られる。大変な場合もあるが、最も力を得る幸せな時間が作られる。 3. 学業、職業とつなげてただ、唯一性、再創造が起こる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 選択 (ダニ 1:8-9)-私は神様が選択された人であることを知るようになる 1) ダニエル 2) 三人の青年 3) エステル</p> <p>2. 危機-恐れなかった理由が何か 1) 神殿滅亡 2) 捕虜-王が捕虜になること 3) 王宮-王宮に呼ばれる △問題がきたときは恐れずに過去、現在、未来を同時に見なさい</p> <p>3. 機会-少し難しく来ることもある。 1) ダニ 3:8-24 ネブカデネザル王が大きい偶像を作ってみなすめと言う。困難のようだが機会だ。 2) ダニ 6:10-22 ダニエルが成功するから、なくしてやろうと陰謀を企てる。これが機会だ。 3) エス 4:1-16 ハマンはエステルのために完全に崩れる。問題の後にはより良いことがある。</p> <p>□結論_すべての事件を見る目が変わらなければならない (現実、事実、真実、霊的事実、みこころ)</p> <p>1. 当然-受け入れるべき 2. 必然-超越すべき 3. 絶対-神様の力 △散らされた弟子たち 三つ目のキャンプ-再創造 (使 2:17-18)</p> <p>□序論</p> <p>1. 祈りの奥義-3 (三位一体の神様)、9 (御座の祝福)、3 (3 時代)、一単語 (毎週確認) みことばの奥義-流れを見てバトンを握るべき。 伝道の奥義-祈りとみことばの奥義がセッティング/ 1、3、8 を持つ人々が 14 マルコの屋上の中でセッティングされて 13、16、19 の現場に行き生かした</p> <p>2. 237、5000 種族へ行く方法-RUTC (Remnant をワンネスさせて訓練して現場にいるように)</p> <p>3. 未来の道を神様が見せられる (使 2:17-18) -預言、幻、夢</p> <p>□本論_キャンプしなければならぬ三つなこと</p> <p>1. ただ、唯一性、再創造同時発見-カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の間 2. ただ、唯一性、再創造同時味わう-契約を握る瞬間、神の国、三つの祭り、未来 3. ただ、唯一性、再創造同時挑戦-使 2:43-45、使 3:1-12、使 4:32-37 バルナバ</p> <p>□結論_使 2:1-13、13:1-4、16:6-10、19:1-7 聖霊が臨まれるとただ、唯一性、再創造が同時に見える。これを見て動かなければならない。→私たちは問題を見て答えを見るのだ。</p>	祈りシステム (集中) -(呼吸)	霊的作品 (力) -(幸せ)	学業(職業) ただ、唯一性、 再創造			
祈りシステム (集中) -(呼吸)	霊的作品 (力) -(幸せ)	学業(職業) ただ、唯一性、 再創造						

△区域メッセージ 遊女ラハブとヨシュア、カレブが味わった 24(ヨシ 2:8-24)	△聖日 1 部礼拝 世の中が治すことのできない病をいやされたキリスト (マタ 8:14-17)	△聖日 2 部礼拝 キリストがおいでになる教会 (マタ 8:18-22)
---	---	---

□序論
△出エジプト、荒野、カナン[不安、未来心配、選択→歴史、みことば(過去、今日、未来)]
-今、出エジプトして荒野の道を通り過ぎているが、カナンの地まで入らなければならないのに、私たちは神様の重要なみことばを持って過去、今日、未来を見れば間違いない。
-遊女ラハブの話聞いて決めなければならないヨシュア、それに仕えたカレブは、みことばを見て選択した。聖書は編集しないでありのままを記録しながら福音を説明している神様のみことば

良いこと ← 流れ(正確) - 詩 103:20-22 ← 御座

-神様の確実なみことばであるこの流れを正確に握るとき、詩 103:20-22 で天の軍勢、御使いが活動をするが、これは御座の祝福が働くこと、神様は今、難しいように見えても良いことを与えてくださる神様である。

□本論
1. ラハブーうわさ(みことば)、ラハブは神様のみことばをうわさで聞いた
1) いのちをかけた決断一斥候を隠したというのはいのちをかけた決断
2) 信仰告白一斥候に信仰告白をしたことは絶対契約として握ったこと
3) 絶対契約一御座の祝福が起こるしかない。
4) 救い一系図、ラハブは救われただけでなく、イエス様の系図の中に入る
2. ヨシュア
1) モーセ(237、御座、時空)一契約、すでにモーセを通して契約を見た人がヨシュアだ。モーセは 237 と御座の祝福、時空を超越する神様をすでにすべて体験した
2) いやし一契約の箱、「契約の箱について行きなさい」とは、常にヨシュアが下した命令、これはみことばに従って行きなさいということ
3) 237、いやし、サミット一237 が国といやしとサミット運動だった。私たちが受ける祝福だ。
3. カレブ
1) 今日一未来、今日の契約を未来においてあらかじめ見た人
2) 危機一未来、今日の危機を見て未来をあらかじめ見た人
3) 時代一未来、カレブはこの時代に今起こる状況以後にどうなるのかわかった。

□結論_ 24
△契約を握ってこの生活を送るとき、これを「24」と言う。良い神様がエジプトも生かそうとして、カナンも生かそうとされた神様の計画を知っている人だけ連れてカナンに入ったのだ。

□序論
1. 隠されているが大きい影響を受けているのにまったく分からないこと
1) シャーマニズムの国韓国、立ち返ってきたシャーマンが刻印されたことで問題くるとき、誰も助けることができない現実
2) イエス様のみことば(マコ 3:13-15、マコ 16:15-20、マタ 8:14-17)
3) 病の原因-創 3 章、神様から離れて来たこと、解答-マタ 8:17(イザ 53:5)
2. 現実-この事実をまったく分からない教会、隠れた問題を持つ人々が行くところがなくお蔵い、古いをする現実、サタンが 3 団体を作り出して瞑想で憑依運動をして作品を作り出す現実、200 か国がテンプルステイ訪問、霊的問題を解決する方法がない
個人→みことばに戻らなければならない。
3. 記憶しなければならぬ一つ一悪霊を動かす親分がサタン、そのサタンの権威を打ちこわされたイエス様(1ヨハ 3:18、創 3:15)

□本論
1. 誰も教えないこと一キリストが来られた理由を分かる瞬間に暗やみは縛られる。
△だまされてはならない。みなさんは神の子ども! 終わったのだ。
1) 創 3:15 女の子孫が蛇の頭を踏み砕く
2) 創 6:14 箱舟の中に入ってくれば良い。
3) 出 3:18 暗やみに閉じ込められていること-血のいけにえをささげ g に行きなさい
4) イザヤ 7:14 たましいが捕虜になった-インマヌエルの祝福を回復しなさい
5) マタ 16:16 暗やみの権威に属国になった-主は生ける神の御子キリストです。
2. 誰も行うことができないこと一キリストを味わう瞬間から私と現場と多くの人々にみわがが起り始める。
1) 使 13 章魔術師いやし 2) 使 16 章占いの悪霊につかれた者いやし
3) 使 19 章偶像崇拜で死んでいく病気の者いやし→パウロの時代を変えた 3 大現場
3. 誰も与えられないこと一キリストで満たされるとき、変化する。
1) マタ 28:18-20 天と地のすべての権威を持たれた復活の主が世の終わりまでいつもともに
2) マコ 16:15-20 わたしの名で悪霊を追い出し、病んだ者に手を置けばいやされる
3) 使 1:8 あなたの力ではなく、ただ聖霊に満たされれば力を受ける。彼らを生かすことになる。
△キリストを知る瞬間、終わる。それゆえ「あなたがたはわたしを誰だと言いますか」と尋ねられたのだ。味わうならば変化が起こる。これで満たされれば時代が変わる。

□結論
1. みなさんの産業、文化、これから起こる次世代が、すべてみな暗やみ現場に入っている。
2. 勝つ権威が与えられたので、この契約を握って祈りなさい。
1) 神様がくださったことを信じれば良い。
2) 集中→働き 3) 深い祈り→世の中を動かす
3. 霊的問題を恐れる必要はない。神様のみことばが刻印されればどんなことが起こるか分からない。

根本(メモ)-根本の力があって、根本のいやしをすべき、みことばを聞きながら一番重要な単語を握って一つずつ出会いと現場を大切に祈るならば、ずっと祈りとなる。このようなメモをいう。
□序論_まことの福音の始まりは何か
キリストの価値を知っていること一キリストだけがわざわざ、サタン、地獄権威を折った。
1. 三つの神殿一統一されるべき
1) 御座一御座が神殿 2) 内住一私の中に神殿が臨むこと
3) 集まる所一人々が集まる所が神殿
2. 枕する所(ヘロデ神殿)一イエス様はヘロデ神殿に行くことができず、王宮に行くことはできない。
3. 急務なこと一今、霊的にみんな死ぬのに、肉的なことが急務ではないという意味、イスラエルは滅亡、ローマはわざわざ、次世代はさまようようになるため

□本論_世界教会でできなくなっていること
1. 神殿の主人一キリスト(κ υ ρ ι ο ς、主) - 「主よ」ということばはキュリオス(κ υ ρ ι ο ς)というギリシア語、ローマでこの単語は皇帝にだけ使うことだと 250 年間、教会を迫害した。コンスタンティヌスという皇帝が私の主、私たちの主キリストだ!と 250 年ぶりに告白する。
創 3.6.11(私-主) → Satan サタンが創 3、6、11 章で完全に私を主人にする
1) 絶対契約一キリストが神殿で主人になれば絶対契約が成り立つ
2) 創 3:15、6:14、出 3:18、イザ 7:14 が成り立つ
3) 運命一完全に運命がひっくり返ってしまう
2. 三つの庭の主人一キリスト
1) 異邦人の庭 2) 祈りの庭 3) 子どもたちの庭
△このとき、絶対旅程が回復、237 が国を生かす Platform、237 が国暗やみに光を照らす WatchTower、237 が国と通じる霊的 Antenna
3. 未来を回復する主人
1) 7 大神殿が作られる、その主人がキリスト
2) このとき三位一体の神様と御座の力と 3 時代を生かす答えが起こる
3) 絶対目標一これを絶対旅程をすぎて絶対目標と言うこと

□結論
1. 七つの星、七つの燭台一七つの星を握って七つの燭台の間を通うキリスト
2. 初め、終わり一初めて、終わりである人がキリスト
3. 鋭い両刃の剣一両刃の鋭い剣を持たれたキリスト
4. 炎、しんちゅう一炎のような目、足が光るしんちゅうのようなキリスト
5. 七つの御霊、七つの星一七つの御使いと七つの主のしもべを握っておられるキリスト
6. かぎ-ダビデのかぎを持つキリストが閉じれば開ける者はなく、開けば閉じる者はいない
7. 創造の根本一創造の根本であるキリスト
△本当に教会をキリストがこのように守っておられる。祈っていれば答えはすでにきている。黙 8:3-5、ダニ 10:10-20、詩 103:20-23 を見れば祈りはみな積もっているのだ。